

2019年

11月23日(土)

開場17:30/開演18:00

入場料:会員3,500円/

一般4,000円/学生2,000円

(全席自由席)

安達真理

心の琴線に触れる和み、安らぎ、
沁みる、ヴィオラの秘曲たち——

ヴィオラ
リサイタル

<当日プログラム>

エルネスト・ブロッホ：2つの小品「瞑想と行列儀式」

ハンス・ジット：6つのアルバムの小品 op.39

フランツ・リスト：忘れられたロマンス

ヨーク・ボーエン：ヴィオラ・ソナタ第1番 op.18

*プログラム等は、やむを得ない事情により変更になる場合がございます。

123
Mitake Sayaka Salon (vol.45)

安達真理より、コンサートに寄せて——

今回の「勤労感謝の日」プログラムは、私が「癒し」に効きそうな音楽を、アロマを嗅ぎ分けるようにひとつひとつ選りすぐった、ヴィオラの秘曲ばかりとなっています。

異国情緒と深淵な世界が広がるブロッホ、様々な記憶にリンクして寄り添うようなロマンティックかつ洒落たジット、自分の内面にそっとそっと入り込んでいくようなリスト、そして、ヴィオラのあたたかな音色が存分に生かされたボーエン。

「癒し」とは言いながら、静かでゆったりしたものばかりではありません。人は大きな感情の揺らぎを感じても、あとになってみれば結果癒されていたということがままあるものです。早朝の静けさのなか鳥のさえずりに耳をそばだてるように、または、大雨のなかあえて傘もささずに立ち尽くすように、音楽の導きにただただ全てを委ねる...そんな体験になったら嬉しいです。

日頃お忙しい皆さまに「おつかれさま」と感謝の気持ちを込めてお送りするスペシャルプログラムです。ご来場お待ちしております。(安達真理)



Piano
入川舜



photo©山田 翔